

● 水質管理目標設定項目

現在まで水道水中では水質基準とする必要があるような濃度で検出されていませんが、今後、水道水中で検出される可能性があるものなど、水質管理上必要とされる項目です。

項目		目標値(mg/l)	区分	説明	検査方法
1	アンチモン及びその化合物	0.02	無機物質・重金属	鉱山排水、工場排水などの混入によって河川水等で検出されることがあります。 【主な用途】 活字、ベアリング、電極、半導体	誘導結合プラズマ質量分析法
2	ウラン及びその化合物	0.002(暫定)		主に地質に由来して地下水などで検出されることがあり、長期毒性試験での腎障害性が認められます。天然に存在する主要な放射性物質の一つ。 【主な用途】 核燃料	
3	ニッケル及びその化合物	0.02		鉱山排水、工場排水などの混入やニッケルメッキからの溶出によって検出されることがあります。 【主な用途】 合金、メッキ、バッテリー	
5	1,2-ジクロロエタン	0.004	一般有機化学物質	一般有機物殺虫剤、有機溶剤として使用される有機化学物質です。 【主な用途】 塩化ビニル原料	パーズ・トラップ・ガスクロマトグラフ質量分析法
8	トルエン	0.4		染料、有機顔料などの原料です。代表的な有機溶剤で、シンナー、接着剤などに広く使用されます。 【主な用途】 染料、香料、ポリウレタン、ベンゼン原料	
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08		プラスチック添加剤(可塑剤)などとして使用される有機化学物質です。 【主な用途】 化粧品、染料等の溶剤	
10	亜塩素酸	0.6	消毒副生成物	消毒副生成物二酸化塩素の原料又は分解生成物です。二酸化塩素の使用に伴って処理水中に残留するおそれがあります。次亜塩素酸ナトリウムの分解生成物です。 【主な用途】 漂白剤	イオンクロマトグラフ法
12	二酸化塩素	0.6	消毒剤	消毒剤浄水処理過程において主に酸化剤として使用されます。 【主な用途】 セルロース、紙パルプの漂白剤	
13	ジクロロアセトニトリル	0.01(暫定)	消毒副生成物	消毒副生成物原水中の一部の有機物質と消毒剤の塩素が反応して生成されます。	溶媒抽出ガスクロマトグラフ質量分析法
14	抱水クロラール	0.02(暫定)			
15	農薬類	1	農薬	水田、畑などで使われる殺虫剤、除草剤など114項目の農薬を対象とします。各農薬ごとの検出値を各目標値で除した値を合計して、その合計値が1以下であることを確認します。 【主な用途】 殺虫剤、除草剤、殺菌剤	溶媒抽出ガスクロマトグラフ質量分析法他
16	残留塩素	1	臭気	水道法では、衛生確保のため塩素消毒を行うことが定められています。残留塩素とは、水道水の中に消毒効果のある状態で残っている塩素のことをいいます。 【主な用途】 セルロース、紙パルプの漂白剤	比色法、電流法

項目	目標値(mg/l)	区分	説明	検査方法	
17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	10-100	味 覚	基準項目に同じ。	基準項目に示す
18	マンガン及びその化合物	0.01	色		
19	遊離炭酸	20	味 覚	水中に溶けている炭酸ガスのことで、水にさわやかな感じを与えますが、多いと刺激が強くなります。また、水道施設に対し腐食などの障害を生じる原因となります。	滴定法
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3	臭 気	工場排水などの混入によって地下水で検出されることがあり、高濃度に含まれると異臭味の原因となります。 【主な用途】 脱脂剤、エアゾール	パージ・トラップ・ガスクロマトグラフ質量分析法
21	メチル-tert-ブチルエーテル	0.02		オクタン価向上剤やアンチノック剤としてガソリンに添加される有機化学物質です。 【主な用途】 オクタン価向上剤、アンチノック剤、溶剤	
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3	味 覚	有機物の指標として基準項目の「有機物」とは別の測定法により求めた量。水中の有機物などの量を一定の条件下で酸化させるのに必要な過マンガン酸カリウムの量として表したものです。	滴定法
23	臭気強度(TON)	3TON	臭 気	臭気の強さを定量的に表す方法で、水の臭気がほとんど感知できなくなるまで無臭味水で希釈し、臭気を感じなくなった時の希釈倍数で臭気の強さを示したものです。	官能法
24	蒸発残留物	30-200	味 覚	基準項目に同じ。	基準項目に示す
25	濁 度	1度	基礎的性状		
26	pH値	7.5程度	腐 食		
27	腐食性(ランゲリア指数)	-1程度以上とし、極力0に近づける		水が金属を腐食させる程度を判定する指標で、数値が負の値で絶対値が大きくなるほど水の腐食傾向は強くなります。	計算法
28	従属栄養細菌	2000個/ml(暫定)	水道施設の健全性の指標	生育に有機物を必要とする細菌のことです。水道水の清浄度の指標であり、集落数が少ないほど水道水が清浄な状態であることを示します。	R2A寒天培地法
29	1,1-ジクロロエチレン	0.1	一般有機化学物質	家庭用ラップ、食品包装用フィルムの原料に使用します。 【主な用途】 ポリビニリデン原料	パージ・トラップ・ガスクロマトグラフ質量分析法
30	アルミニウム及びその化合物	0.1	色	基準項目に同じ。	基準項目に示す
31	ペルフルオロオクタンルホン酸(PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(PFOA)	PFOS及びPFOAの量として0.00005(暫定)		耐熱性や耐薬品性に優れ、環境中で分解されにくい物質です。 【主な用途】 撥水剤、泡消火剤	固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法

※4、6、7、11番は欠番